

子供ヒーロー

- (1) ネバダ州北部の男性が 3 歳になる自分の息子に脚を撃たれた。
- (2) 彼の罪のない息子には父親を撃つつもりなどなかった。
- (3) 狩猟用のライフルの手入れをしていたその男性は、玄関に出ようと銃を下に置いた。
- (4) 彼はまだ弾薬の入ったライフルを机の上に置き、私室を出て行った。
- (5) その男性が勧誘員と話をしている間、彼の好奇心旺盛な息子がイスに飛び乗ってライフルをつかんだ。
- (6) 息子は銃に心を奪われ、父親に見せようと走っていった。
- (7) 勧誘員が帰ってその男性がドアを閉めたとき、息子が近づいてきて誤って銃の引き金を引いてしまった。
- (8) 銃が発射し、その男性のふくらはぎに軽傷を負わせた。
- (9) 男性は出血を止めるため傷口の上にベルトをしっかりと固定すると、息子が 911 に電話をした。
- (10) 救急車が直ちに出動した。
- (11) 医者がその男性の銃創を消毒して包帯をするのにたった数分しかかからなかったが、彼が泣き続ける息子をなだめるには数時間かかった。